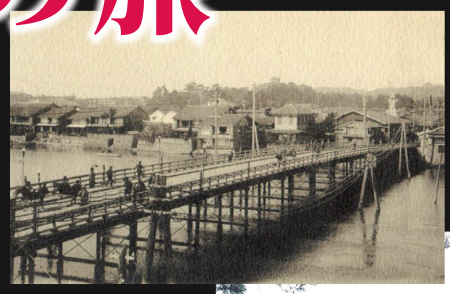
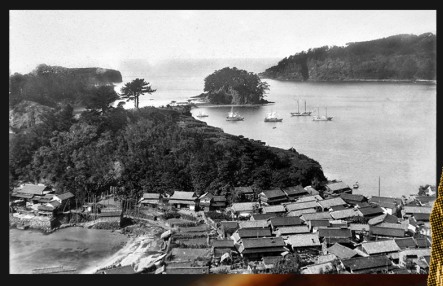
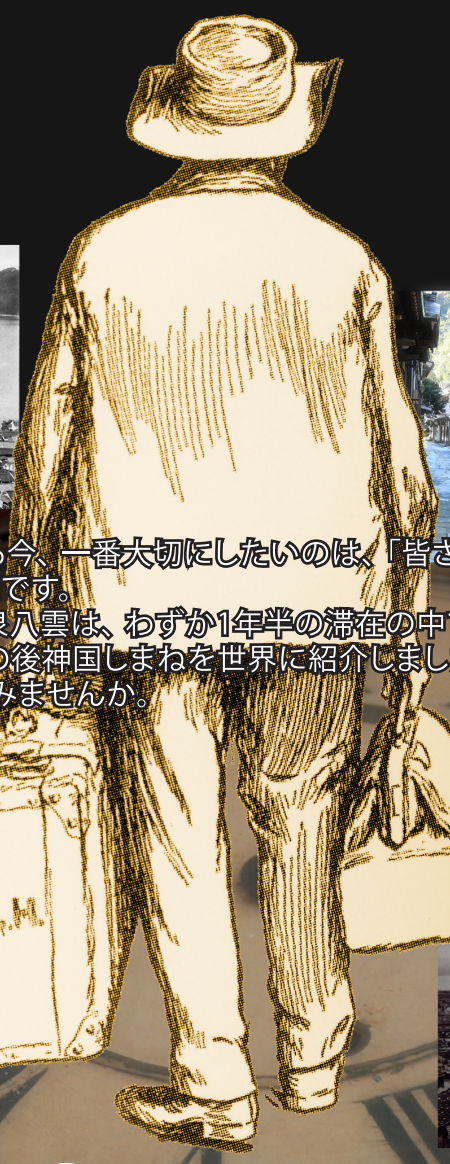
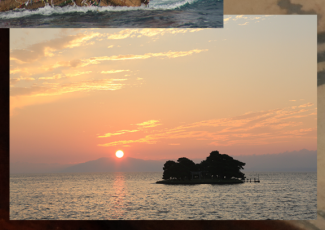
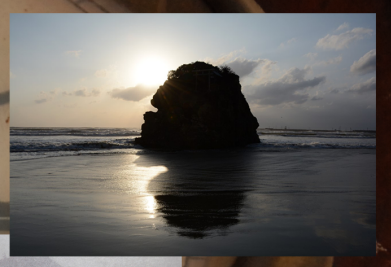
The forty two bays of the Shimane Peninsula 島根半島 四十二浦巡り

小泉八雲再発見シンポジウム
―出雲・松江の旅―

小泉八雲の歩いた道、それをたどる今、一番大切にしたいのは、「皆さんと出会えたことで、私の人生はいっそう幸せになりました。」という八雲の言葉です。

明治23年(1890)8月松江に来た小泉八雲は、わずか1年半の滞在の中で、日本の旅の中で唯一松江・出雲・隠岐諸島を『古事記』片手に訪ね歩き、その後神国しまねを世界に紹介しました。古来伝わる出雲の神話・伝説、「知られざる日本の面影」をあらためて考えてみませんか。

平成31年3月9日(土) 13時30分～16時30分

- 会　場　大社文化プレイスうらら館ごえんホール(定員200名) 出雲市大社町杵築南(大社大鳥居付近)
- 発表者
  - ①　小泉八雲記念館館長　小泉　凡 氏　「八雲と民俗学」
  - ②　古代史研究者　関　和彦 氏　「八雲と風土記世界」
  - ③　民話・わらべ歌研究者　酒井董美 氏　「八雲の怪談」

【主　催】　島根半島四十二浦巡り再発見研究会
【後　援】　公益財団法人 いづも財団　島根県　島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会　神社ガールズ研究会
参加申込　参加無料　事前申込を受付けます。
お問い合わせ・申込先　eーメール・FAXで申込お願いします。
島根半島四十二浦巡り再発見研究会事務局(木幡)　TEL 090-4572-0641　FAX 0852-21-9942
e-メール　kowata189sky@yc4.so-net.ne.jp　　HP http://42ura.jpの「お問い合わせ」から申込可

小泉八雲再発見シンポジウム聴講申込書(うらら館ごえんホール)研究会　FAX 0852-21-9942

氏名　　住所〒　　連絡先TEL